

平成 21 年度新宿区外部評価委員会第 3 部会 第 3 回会議要旨

<出席者>

外部評価委員（4名）

名和田部会長（副会長）、入江委員、富井委員、芳賀委員

事務局（3名）

木内行政管理課長、大竹主査、担当1名

文化観光国際課職員（2名）

しんじゅく多文化共生プラザ担当係長（文化観光国際係長）、

文化観光国際係主査

新宿文化・国際交流財団職員（1名）

<開催日>

平成 21 年 8 月 19 日 水

<場所>

しんじゅく多文化共生プラザ

<開会>

【部会長】

どうもお忙しいところありがとうございます。

外部評価に当たって、現地を視察・見学させていただいて、多少なりとも現場を知った上で評価をしたいということでお願いをしています。

多文化共生プラザの事業概要について、これからお話をお伺いしたいと思います。

私は外部評価委員会第3部会の部会長をしております法政大学の名和田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

外部評価委員会は、今年度は総合計画の初年度に当たります昨年度、20年度の施策事業の評価を行うということになっておりまして、基本的に全部の事業を対象にして、大項目である基本目標を意識して評価するというにしています。その際、協働という視点を縦軸とするということを方針としております。

実際の作業に当たりましては、テーマごとに委員会を3つの部会に分けておりまして、我々第3部会は「自治、コミュニティ、文化、観光、産業」をテーマにしています。

この度の内部評価実施結果報告書の中で、計画事業86「地域と育む外国人参加の促進」では特に多文化共通プラザの果たす役割が大きいのと思われましたので、実際に業務に携わっておら

れる担当の方に直接にお話をお伺いしたいと思ひまして、事務局を通じてお願いしたところ、
こうやって機会を設けていただきまして、本当にありがとうございます。

趣旨は大体以上でございます、出席者の紹介をさせていただきます。

委員自己紹介
説明者自己紹介

財団法人新宿文化国際交流財団共生課長から「しんじゅく多文化共生プラザ」の事業について
の説明

- ・ 開設までの経緯
 - ・ 新宿区における外国人の現状
 - ・ しんじゅく多文化共生プラザの利用実績・状況、事業内容
- 施設見学
質疑
- ・ ネットワーク連絡会について
 - ・ 利用団体について
 - ・ 外国人と共生していく上での施策体系について

<閉会>